

# 福井県感染症発生動向調査速報

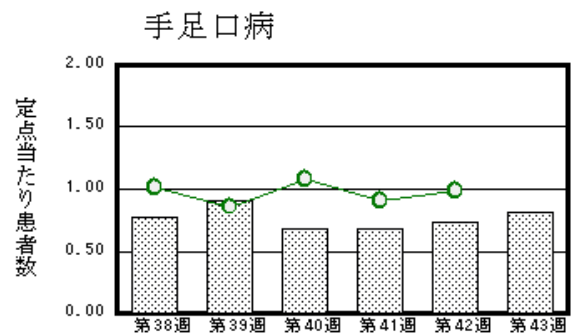
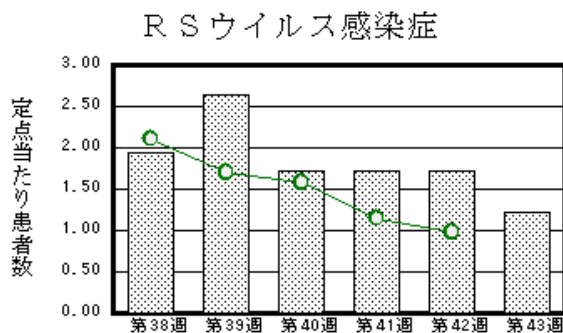
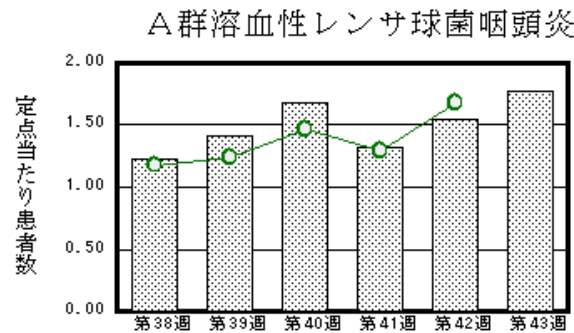
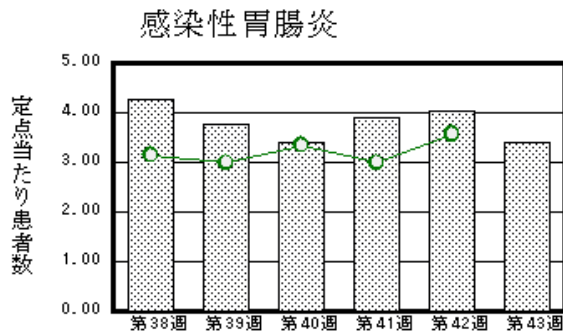
<<平成30年>>

<週報> 第41週 (平成30年10月8日～10月14日)  
 <月報> 9月 (平成30年9月1日～9月30日)

発行日: 平成30年10月17日  
 発行: 福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎86名(3.91名) ②RSウイルス感染症38名(1.73名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎29名(1.32名) ④手足口病15名(0.68名) ⑤咽頭結膜熱10名(0.45名)  
 ( )は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(86名) ②RSウイルス感染症(38名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(29名) ④手足口病(15名) ⑤咽頭結膜熱(10名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は86名です。定点当たり報告数は増加しました(3.41名→3.91名)。地域別にみると、二州地区9.00名、福井地区5.00名、丹南地区2.80名、坂井地区2.67名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は38名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(1.73名→1.73名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、二州地区3.00名、若狭地区3.00名、丹南地区1.40名、福井地区1.29名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は29名です。定点当たり報告数は減少しました(1.68名→1.32名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、丹南地区1.40名、坂井地区1.33名、二州地区1.33名、福井地区1.14名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は15名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(0.68名→0.68名)。地域別にみると、二州地区2.00名、丹南地区1.20名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第39週号(9月24日～9月30日)要点

発生動向総覧	<第39週>伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2018年10月3日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核2名の報告がありました。  
(なお、結核は第39週に1名、第40週に1名の報告がありました。)
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症8名の報告がありました(下表参照)。  
(なお、腸管出血性大腸菌感染症は第40週に2名の報告がありました。)
- 4 類感染症：レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：梅毒1名、百日咳4名、アメーバ赤痢1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		
患者	女児1名、男性2名、女性1名	男性2名、女性3名	女性1名
血清型	O157		
主な症状	下痢等	なし	腹痛、水様性下痢
感染原因・感染経路	調査中	調査中	調査中
平成30年	福井県	有症者 25名、無症者12名	
	全国	3,205名(9月30日現在)	
平成29年同時期届出累計		有症者18名、無症者 6名、全国 3,220名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]      平成30年 第41週      平成30年10月8日(月)～平成30年10月14日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(40週)
インフル エンザ <sup>*</sup> (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>*</sup> を除く)									848 0.17
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	9 1.29	1 0.33	6 3.00	7 1.40	9 3.00	6 3.00	38 1.73	38 1.73	4965 1.58
	咽頭結膜熱	6 0.86		1 0.50	2 0.40		1 0.50	10 0.45	7 0.32	947 0.30
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	4 1.33	5 2.50	7 1.40	4 1.33	1 0.50	29 1.32	37 1.68	4631 1.47
	感染性胃腸炎	35 5.00	8 2.67		14 2.80	27 9.00	2 1.00	86 3.91	75 3.41	10572 3.35
	水痘	1 0.14	1 0.33	1 0.50	1 0.20	1 0.33		5 0.23	9 0.41	739 0.23
	手足口病		2 0.67		6 1.20	6 2.00	1 0.50	15 0.68	15 0.68	3404 1.08
	伝染性紅斑								3 0.14	1421 0.45
	突発性発しん	1 0.14			2 0.40	1 0.33		4 0.18	15 0.68	1367 0.43
	ヘルパンギー ナ		2 0.67		1 0.20		1 0.50	4 0.18	11 0.50	2635 0.84
流行性耳下腺 炎	5 0.71			1 0.20			6 0.27	3 0.14	395 0.13	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜 炎				1 1.00			1 0.33	1 0.33	698 1.01
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									11 0.02
	無菌性髄膜炎									14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎		*						4 0.67	144 0.30
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									4 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)								1 0.17	16 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
細字は定点当たり患者数

\*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。  
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第41週 平成30年10月8日(月)～平成30年10月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	8										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	7			4		1		2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	15	2	3	14		4		2	1		1歳									
2歳		2歳	4	2	1	14		4			1	1	2歳									
3歳		3歳	3	1	4	13		1				2	3歳									
4歳		4歳		1	1	9		3			1	1	4歳									
5歳		5歳		2	3	4		1				1	5歳									
6歳		6歳	1	1	3	2	1	1					6歳									
7歳		7歳		1	5	4	2					1	7歳									
8歳		8歳			1	5	2						8歳									
9歳		9歳			2	1							9歳									
10～14歳		10～14歳			4	11							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	3							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳		1							
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	38	10	29	86	5	15		4	4	6	合 計		1							
前期計		前期計	38	7	37	75	9	15	3	15	11	3	前期計		1			4				1
当期間/前期	***	当期間/前期	1	1.43	0.78	1.15	0.56	1		0.27	0.36	2	当期間/前期	***	1	***	***		***		***	
増減数		増減数		3	-8	11	-4		-3	-11	-7	3	増減数					-4				-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年 9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井	2	1	1		4	1				2	5	2	/					
坂井	1			1						1		0						
奥越	0											1						
丹南	1	1								1		1						
二州	1											1						
若狭	0											1						
合計	5	2	1	1	4	1				4	5	6		14	11			25
前期計	5	1		1	5					2	5	6	15	7	1		23	
当期間/前期		2	***	1	0.8	***	***	***	***	2	1		0.93	1.57			1.09	
増減数		1	1		-1	1				2			-1	4	-1		2	

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
福井	2	0.50	0.50		2.00	0.50				1.00	2.50	2	/					
坂井	1			1.00						1.00		0						
奥越	0											1						
丹南	1	1.00								1.00		1						
二州	1											1						
若狭	0											1						
合計	5	0.40	0.20	0.20	0.80	0.20				0.80	1.00	6		2.33	1.83			4.17
全国9月	984	1.08	1.12	0.27	0.42	0.28	0.15	0.58	0.14	2.21	1.83	479	2.66	0.29	0.03		2.98	

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	1		3
1歳～4歳														3		3
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳		1								1			1			1
25歳～29歳																
30歳～34歳				1	1					1	1					
35歳～39歳		1			1					1	1					
40歳～44歳													1			1
45歳～49歳			1			1				1	1			1		1
50歳～54歳					1						1					
55歳～59歳																
60歳～64歳														1		1
65歳～69歳					1						1		1			1
70歳以上													9	5		14
合計		2	1	1	4	1				4	5		14	11		25
前期計		1		1	5					2	5		15	7	1	23
当期間/前期		2	***	1	0.8	***	***	***	***	2	1		0.93	1.57		1.09
増減数		1	1		-1	1				2			-1	4	-1	2

\*\*\*は前期計が"0"のとき